

『生化学きほんノート（1版1刷）』 正誤表

いつも小社出版物をご利用いただき誠にありがとうございます。
「生化学きほんノート」（1版1刷）に以下の誤りがございました。深くお詫びするとともにここに訂正いたします。

冊子	該当箇所	誤	正
問題編	p.59 問 1 8行目	マンガン	マグネシウム
	p.107 問 49 問題文 2 問題文 3	消化も吸収もされない 微生物により、 発酵作用 で消化される	消化も吸収も ほとんど されない 微生物により、 すべて 消化される
	p.111 問 8 6行目	TCA回路で生成物される	TCA回路で生成される
	p.121 問 1 1行目	食物中の大部分(約95%)を占める 脂質である② の	食物中の 脂質 の大部分(約95%)を占める②の
	p.131 問 47	免疫グロブリン(Ig) はどれか 。	免疫グロブリン(Ig) を何というか 。
	p.137 問 13 問題文 1, 2	アデニル酸(IMP)	アデニル酸(AMP)
	p.155 問 5 8行目	AUGAUAAGA	CGUGGUGAU
別冊 【解答と解説編】	p.4 「糖質のまとめ」問 3	⑫環状	＜削除＞
	p.4 「おさえておきたい脂質」問 9	3	1
	p.5 「おさえておきたい脂質」問 38	グリセロリン脂質	グリセロ糖脂質
	p.13 「おさえておきたいホルモンとサイトカイン」問 50	2. …の受容体は細胞内, 脂溶性のホルモンの受容体は細胞の表面(細胞膜上)に…	3. …の受容体は細胞の表面(細胞膜上), 脂溶性のホルモンの受容体は細胞内に…
	p.14 「おさえておきたい酵素」問 21	3. 可逆阻害剤のうちの非競合型	2. 可逆阻害剤のうちの競合型
	p.19 「おさえておきたい糖質代謝」問 49	3. おもに小腸内に生息する微生物により、 発酵作用 で消化される	2. 消化も吸収もほとんどされないまま便とともに排泄される

青字は削除, 赤字は変更もしくは追加を表しています。

(2018年3月26日時点)